

祝 岸中創立80周年



— みんなでお祝い 気品の岸・美の学園 —

校長 山浦 麻紀

ガーベラ

花言葉・・「前へ進む ・ 前進」

今年も、猛暑の夏。全国高校野球選手権（夏の甲子園）でも熱中症島等の懸念から、2部制（朝と夕方に試合を分ける）や、5回終了後の「冷却期間」の導入など、選手の健康を守る工夫がされていました。様々な変化がある一方で、変わらずみんなで力を合わせて挑戦する球児の姿は、今年も大きな感動を与えてくれました。

岸中の生徒のみなさんも同様に大汗を流しながらも一生懸命に林間学校、ボランティア活動、家庭学習や部活動、自分の得意磨き等に取り組んでくれました。日焼けした生徒のみなさんの表情を見ると、この夏を乗り切ることで一段とたくましさが増したように感じ、嬉しくなります。

さて、2学期には文化祭・合唱コンクール・駅伝大会・新人体育大会・国際交流事業などの大きな学校行事が予定されています。この学校行事を経験することで岸中の生徒は大きく成長していきます。合唱コンクールの練習などでクラスが一つになることの大変さと、成し遂げたときの充実感、他の生徒を思いやる心や讃え合う心などが育まれます。

そして、何よりも、9月19日（土）。岸中ならではの文化祭を文化センターで行います。今年度は、スタートに「創立80周年の式典」を行います。これまでも、生徒、保護者の方、同窓生の方々、地域の方々に織りなす実行委員会が主体となり、子どもたちのことを第一に考えて下さりながら、多くのお祝いイベントをおこなって下さいました。式典当日は、「ドローンで撮影した航空写真」や「岸中ゆるキャラ」を御披露する予定です。さらに、「ハレルヤ全員合唱」を思いっきりみんなで歌い上げ、岸中愛を心地よくみんなで堪能してまいります。是非、保護者の皆様、同窓生の皆様、地域の皆様方にも御参加いただき、一緒にお祝いをしていただきたく存じます。よろしくお願い申し上げます。

岸中生、最高！ ガーベラの花言葉のように「もっと もっと 岸中前へ！」

2学期も、みんなで、自分のペースで、自分の得意を、良さを、伸ばしていきましょう。

ひとりっきりで耐えねばならぬ季節には ひとりっきりで耐える強さを持つとう……
草の芽たちは みんなそうして育った けれど 育ってみると独りではなかった
まわり中に 同じ強さを持つ仲間があふれ ありあまる若さで光り合っているのだ

ひとりっきりで咲かねばならぬ季節には ひとりっきりで咲く勇気を持つとう……
花のつぼみたちは みんなそうして開いた けれど 開いてみると独りではなかった
まわりの中に 同じ勇気を持つ仲間があふれ 香り合う美しさで共に輝いているのだ

勇気に満ちた強い心 それが命を磨く 磨かれた命は仲間を呼び 仲間に出合い
はればれと生き抜く宇宙を そこにつくる

詩 宮澤章二 「独りではない」